

## 金の御幣宅祭典式次第

司会者：常会長

「只今より令和6年度志賀神社大祭を迎えるにあたり、金の御幣宅の神事を執り行います」

1. 一同御礼（いちどう ごれい）
2. 修祓（しゅばつ）
3. 降神の儀（こうしんのぎ）
4. 献饌（けんせん）
5. 大祓詞奏上（おおばらいし そうじょう）
6. 祝詞奏上（のりと そうじょう）
7. 六根清浄祓（ろっこんせいじょうばらい）
8. 玉串奏奠（たまぐしほうてん）

（宮司 玉串奉典 玉串奉典後、準備ができて所定の位置に正座されてから）

- ①金の御幣 松本 高士（まつもと たかし）様
- ②氏子総代 成清 耕三（なりきよ こうぞう）様
- ③行事総頭領 末国 富雄（すえくに とみお）様

（副総頭領の皆さんも一緒に御礼）

- ④六神儀師匠 大倉 弘成（おおくら ひろしげ）様

（六神儀舞子の皆さんも一緒に御礼）

- ⑤悪魔祓い 小林 英二（こばやし えいじ）様

9. 悪魔祓いの舞

10. 撤饌（てっせん）

11. 昇神の儀（しょうしんのぎ）

以上をもちまして神事を執り修めます。

これより直禮の準備をさせていただきますので一旦席をお立ち下さい。